



夏の暑さも過ぎ去り、涼しいと感じる秋の季節になりました。

秋と言えば文化・芸術の秋です。今回は、生涯学習について考え、田布施町文化展をご案内します。

生涯学習って何？

No.276



田布施町文化展

☎ 社会教育課 ☎ 52-5813

日時：10月24日（土）～25日（日）

午前9時～午後4時

※25日は午後3時まで

場所：中央公民館

主催：田布施町文化協会

「生涯学習」という言葉を、誰もが一度は耳にしたことがあると思いますが、普段意識して生きている人は少ないのではないのでしょうか。

生涯学習とは、年齢に関係なく文字通り生涯にわたって行う学習活動です。生活の向上、職業上の能力の向上、自己の充実を目指し、自発的に行います。学校や社会の中の組織的な学習活動だけでなく、人々のスポーツ活動、趣味、レクリエーション活動、ボランティア活動なども生涯学習に含まれます。つまり「いつでも」「だれでも」「どこ

でも」「なんでも」始められるということです。必要なことや興味関心のあることを個人で、あるいは仲間とともに楽しく学びながら、豊かで充実した悔いのない人生を送りたいものですね。

今年も「田布施町文化展」を左記のとおり開催します。「田布施町文化展」は田布施町文化協会の団体会員と個人会員の皆さんの日頃の活動を発表する場になっています。ぜひご来場いただき、ご自身の今をより良く生きる、生きがいを見つければと思います。

<主な出展者>

自由律俳句周防一夜会

会名は、周防三羽ガラスと言われたひとり、江良碧松が麻郷で一夜会を結成したことから由来しています。

自由律俳句とは、五、七、五の定型に縛られず季語も必要なく、思った事、感じた事をそのまま句にします。いつでも、どなたでも入会できます。

田布施町少年少女発明クラブ

小学3年生以上のクラブ員で月2回活動し、こんなものがあたらいいなと思う物を各自がアイディアを工夫して作品を作りました。

清泉会（書）

書の好きな人が、田布施町中心に町外からも集い、かな書と実用書を楽しく練習しています。

田布施油絵教室

地域の絵心のあるメンバーが、月2回公民館講座で技術の向上に励んでいます。町の文化展と毎年6月にサリジエで展覧会を開催しています。

たぶせキッズ教室（わくわく陶芸教室）

思いのまま土をこね、思い思いに表現しました。講師の先生方の懇切ていねいなご指導もあり、すばらしい作品が完成しました。

ちぎり絵

色染和紙を使って描きたい作品を作っています。細かい作業ですが、どなたでもできます。

小島 富江

田布施町に嫁ぎ、書と出会い今日に至っています。まだまだ未熟ですが、これからも書を楽しんでいきたいと思っています。

古代ロマンを夢見隊

町内の田んぼに古代米の稲を使って絵を描き、過去を含めて田んぼアートの写真を展示します。

土曜会（書道教室）

漢字や"かな"など大きさも小作品から半切まで様々ですが、各自思い思いのものを稽古をし、毎月正筆会に出品し頑張っています。文化展では出品作品用に自由にアレンジした書を出品します。

みんな違って みんないい

田布施総合支援学校長

江上 嘉昭

ずっと高等学校で教鞭をとってきた私が、最初に特別支援教育に携わったのは、宇部の病院内学級でした。その時の校長から「教育の原点を見てきなさい。」と言われて、意気込んで赴任した私は大きなショックを受けました。最も重度な生徒は人工呼吸器をはじめ様々な器具が繋がれていて、話しかけても反応が見受けられませんでした。この生徒への教育とは一体何か、暗中模索の中で関わり続けると、気持ちがいい時は眼球がゆつくりと動き、不快な時はその動きが止まることがわかってきました。無反応に見えた彼の自己主張でありコミュニケーションの方法でもあったのです。私は彼が快の反応をしてくれるよう工夫を凝らしました。残念なことに彼は卒業を待たずに亡くなりましたが、一生忘れられない生徒です。

本校には、訪問学級以外にはこれほど重度な児童生徒は在籍していませんが、かなり重度の生徒から高校生と変わらない元気な生徒まで幅広く学んでいます。しかし、特別支援学校で学んでいるということは、何かしら「生きにくさ」を持っていると思います。それは身体的なものであったり精神的なものであったりします。でも、当然彼らにはプライドがあり、学ぶ意欲があります。少し不器用であり、自分を知ってほしい、認めてほしい気持ちちは人一倍強いように思います。

今、共生社会の実現に向けて様々な取り組みが行われています。私は、障害とは「理解と支援が必要な個性」だと思っています。様々な個性の間に良し悪しはありません。お互いの違いを認め合うことが肝要です。どんな人にも得手と不得手がありますが、彼らは不得手な部分に支援が必要なだけです。その支援が特別なものではなく、お年寄りに席を譲るのと同じ感覚でできるようにすることが共生社会の始まりではないでしょうか。

数年後には旧田布施工業高校の跡地に高等部が移転する予定です。その時にはさらに開かれた学校となり、皆様の支援を頂くことができるよう、生徒が地域に貢献できる学校にしたいと思っています。

No.173

サークル ウォッチング

成人式実行委員会

■成人式実行委員会 委員長

井上 仁志

■実行委員会開催日

毎月1回 午後7時～ 中央公民館にて

■問合せ先

社会教育課 ☎52-5813



こんにちは。平成28年田布施町成人式実行委員会です。来年1月の成人式に向けて、8月から活動を開始しました。委員長と、副委員長の四反田を中心に総勢14人で形成されています。

主に活動内容は、ポスター制作や冊子の作成、アンケートの集計や会場準備など様々です。8月に行われた第一回目の実行委員会では、成人式の日程、記念品決めなどを行いました。今までの先輩たちの資料を参考に、よい成人式になるようにと

いう気持ちで頑張っています。昨年の成人式のように、参加した全員が笑顔で成人式を楽しんでもらえるように、実行委員会でも努力していくので、よろしくお願いします。

私事にはなりますが、私は田布施町の成人式に参加できることを嬉しく思っています。これまで私は、幼いころから田布施で育ち、たくさんの人と関わり、お世話になってきました。両親はもちろんですが、先生方や、野球のコーチ、地域の方々にも支えられてきました。そのすべての人に自分が成長した姿を見て頂くと共に、地域や社会に貢献できるよう努めたいと思っています。

実行委員会全員が息を合わせ一丸となり、素敵な成人式にするために一人でも多く、成人式実行委員会に参加してくれることを願っています。

成人式

平成28年1月3日(日)

午後1時～

西田布施公民館